

2. 三重県建設産業活性化プラン2024における取組の効果検証



活性化プラン2024

◆ 取組方針

地域の建設業が地域の守り手としてその役割を担い続けることができるよう、適正な利潤の確保に配慮しつつ、この4年間では、次の3つの取組方針を柱として、相互に連携し、相乗効果を生み出しながら、新たな将来ビジョンを目指します。

【取組方針1:担い手の確保】

「担い手の確保」では、新卒者やU・Iターン人材の建設業界への入職が定着するよう、①教育機関・建設業界・行政が連携し、②生徒・学生への魅力発信・動機付け等を行うとともに、③U・Iターン人材等への働きかけに取り組みます。

【取組方針2:労働環境の改善】

「労働環境の改善」では、自分・家族の時間が大切にできるよう、①週休2日制の定着や②施工管理の効率化・分業化による労働時間の削減に取り組みます。また、就業者が業界に定着するよう、③安全で快適な労働環境の実現を目指すとともに、④人材育成や福利厚生が充実するための支援などに取り組みます。

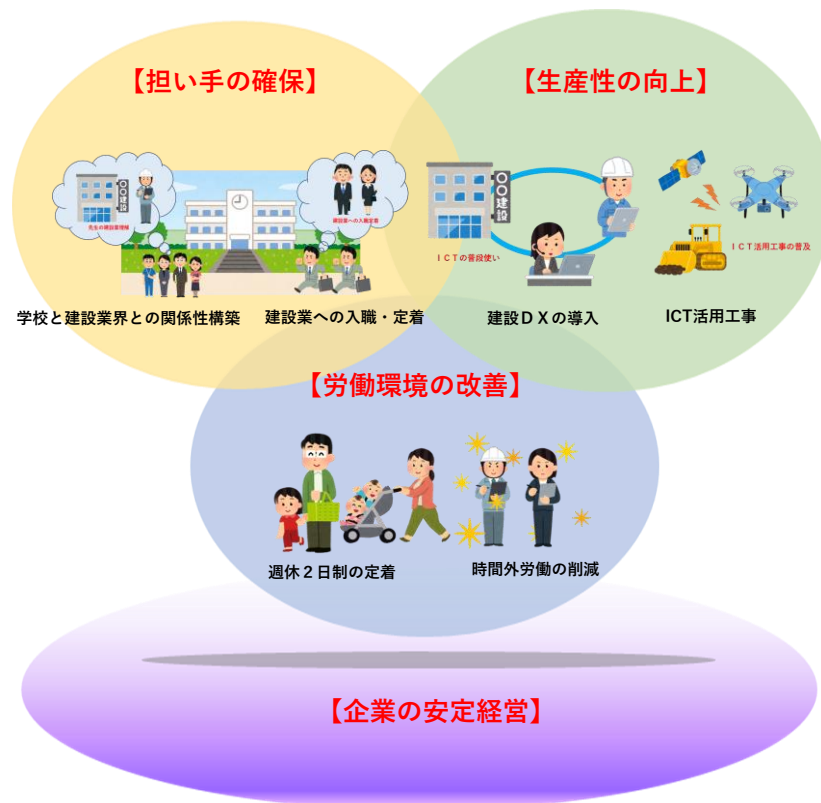
【取組方針3:生産性の向上】

「生産性の向上」では、①建設DXの導入を支援し、ICTやBIM/CIM等の②建設DXの活用を促進させるとともに、新技術の活用等、③建設DXの持続的な推進に取り組みます。

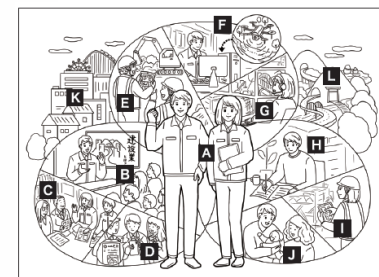
【3つの取組方針を支える企業の安定経営に向けた取組方針】

「担い手の確保」、「労働環境の改善」、「生産性の向上」の取組方針にある施策を推進していくため、建設企業の経営状況の確認と適正な利潤の確保などに取り組みます。

◆ 各取組の関係性のイメージ



◆ 将来像のイメージ



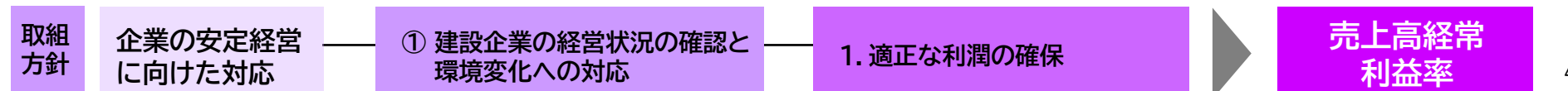
- A** 主人公の2人
- B** 【担い手の確保】主人公が高校で出前授業をしているシーン
- C** 【担い手の確保】主人公2人が進路指導教諭と建設業について話しているシーン(学校訪問)
- D** 【担い手の確保】建設会社が発信するSNSをチェックする高校生
- E** 【生産性の向上】無人で動くバックホーと、タブレットでデータを確認する作業員2人
- F** 【生産性の向上】測量するドローンと、そのデータを受信し確認しているシーン
- G** 【生産性の向上】画面に映し出される現場の様子を確認しながら、遠隔で指示を出しているシーン
- H** 【労働環境の改善】キャリアアップのために、自宅で資格の勉強をしているシーン
- I** 【労働環境の改善】バックオフィスの担当者が、現場を見ながらタブレットでデータをチェックする様子
- J** 【労働環境の改善】主人公が家族との時間を大切にしているシーン
- K** 家・ビルなど街の建物
- L** 自然(山・木など)と道路・トンネル・橋

◆ 施策体系

以下の3つの取組方針のもと、10施策、23項目を実施するとともに、これらの取組に不可欠な企業の安定経営に向けた取組を継続的に実施します。



3つの取組方針を支える企業の安定経営に向けた取組方針



～ 進捗管理の概要 ～

効果検証方法

- 令和6年度実施した取組とその取組に関するアンケート調査から効果・課題を整理

令和6年度
実施した取組

+

アンケート① 各取組実施後のアンケート
アンケート② 建設企業の現状に関するアンケート※別添資料
アンケート③ 建設企業で働く若手就業者へのアンケート※別添資料

検討会議で意見をいただきたい内容

- 取組の効果及び課題に関する意見
⇒ 当資料の効果検証内容に関して、委員の見解
- 取組の進め方に関する意見
⇒ 現在の取組からブラッシュアップさせる方法等の助言
- アンケート内容に関する意見
⇒ 取組の効果が検証できるアンケート内容等に関する助言

取組の対策・改善につなげていく